



印紙税過誤納確認申請（兼充当請求）書

申請等区分 G01 左欄には、印紙税法施行令第14条第1項の規定により過誤納の確認を申請する場合には「1」、同条第4項の規定により過誤納の確認と充当を請求する場合には「2」を記載してください。

提出先 F01 税務署長 年 月 日提出

申請者・請求者 個人番号又は法人番号 F02 電話番号 T01 郵便番号 P01 住所 E01 フリガナ E02 フリガナ E03 氏名又は名称 E04 代表者氏名 E05 事務代理人 「事務代理人」欄は、事務代理人が申請書を提出する場合に記載し、別途「申告・申請等事務代理人届出書」を提出しておく必要があります。 「納税地」欄は、過誤納となった文書の納税地を記載します。

過誤納の実 ① ② ③ ④ 区分 G02 G09 G16 G23 文書の名称又は呼称 E07 E11 E15 E19 数量(通) C01 C02 C03 C04 納付税額(円) G03 G10 G17 G24 過誤納税額(円) G04 G11 G18 G25 文書の返却の要否 (1:要 2:不要) G08 G15 G22 G29 過誤納となった理由 (該当するものに「1」を記載) 書損等 納付額超過 その他 G05 G06 G07 G12 G13 G14 G19 G20 G21 G26 G27 G28 「その他」の過誤納理由を記載 E10 E14 E18 E22 合計 数量(通) C05 過誤納税額(円) G30 充当請求金額(円) G31 還付金額(円) G32 左記充当請求金額は、元号 年 月 日 付の 請求書区分 (左欄に「1」又は「2」を記載) 1:印紙税税印押なつ請求書 2:印紙税納付計器使用請求書 に記載した印紙税相当額に充当してください。

「区分」には、下記の過誤納の態様に応じて「1」又は「2」を記載してください。 1:印紙を貼り付けた文書、税印を押印した文書又は印紙税納付計器により印紙税額に相当する金額を表示して納付印を押した文書に係る印紙税の過誤納 2:印紙税税印押なつ請求又は印紙税納付計器使用請求に際して納付した印紙税の過誤納

参考事項 文書の返却先 E23 〒 担当連絡先 T02 ー ー (注)文書は、申請者及び事務代理人以外には返却できません。

還付する金融機関等と ゆうちよ以外 金融機関名 Z01 金融機関区分 Z02 1:銀行、2:金庫、3:組合、4:農協、5:漁協 支店名 Z03 本支店区分 Z04 1:本店、2:支店、3:本所、4:支所、5:出張所、9:その他 預金種類 Z05 1:普通、2:当座、3:納税準備、4:通知、5:別段、6:貯蓄、9:その他 口座番号 Z06 (窓口受取) Z07 郵便局 記号番号 Z08 ー

税務署整理欄 通信日付印の年月日 F12 (西暦)年 月 日 個人番号カード・通知カード・運転免許証 番号確認 K21 身元確認 K22 順号 郵送 特例 決裁年月日 署長 副署長 統括官 担当者